

# 生活介護班便り

香川県立川部みどり園  
令和4年3月発行

## 介護班😊 今年も色々チャレンジしました！！

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、介護棟での日中活動ができない時期がありました。また今年1年間、入所と通所を分けて支援する「分離支援」の時期も長くありました。ご家族にも、色々とお心配ご迷惑をお掛けしました。

そんな中でも、利用者の方それぞれが、感染対策をしながら新しい事にもチャレンジしました。



A班では、写真を使って自分の好きなメニュー等を選ぶ機会を多く設けました。今まで「実物」でしか選べなかった方も、写真に興味を持って見てくれていました。今後も実際の「買い物」や「メニュー選び」等、選ぶ経験をどんどん積み重ねていけるような支援の機会を提供していきたいと思っています。

B班では、雨天時や寒い日等、戸外でウォーキングができない時に、班内で出来るストレッチやミニ運動会等を実施。園内でのカフェ、ハロウィンのスタンフラリー等、感染対策を固りながら楽しい行事を同時に出来る方法を考えました。また、ライフストーリーワーク(自分が映っている写真や映像を見ながら、人生や過去の自他が理解する取り組み)にも、アルバムや過去のビデオ等を使って取り組んでみました。

懐かしい写真や若かりし頃の写真に、目を輝かせて見入っている方も多くいました。



C班では12月から週2回程度、年齢や心身の状況、活動レベルに応じて、小グループに分かれての活動を試みました。普段大人数ではなかなかできないことにもチャレンジしたり、個別にゆったりした時間を過ごせました。



コロナ禍になり、早2年が経過しました。長いトンネルを抜けるのにはまだまだ時間が掛かりそうですが、感染予防を徹底し、よりよい支援ができるように努めてまいります。ご家族にも引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。(桑原)

## A班 A班らしいさようなら😊

1月、退園する利用者の方の送別会を行いました。事前に写真を見てメニューを選び、当日はおしゃれをして参加しました。

いつも一緒に過ごした仲間との別れはしみみり…とはならず、いつも通り元気いっぱい、笑顔あふれる会となりました。皆で一緒に食事をとり、大好きな歌を歌い、笑いあえることが、A班らしく、すてきな“さようなら”だと感じた1日でした。(赤澤)



## B班 クリスマス会

12月はクリスマスにちなんで、23日はクリスマスケーキを食べ、24日はクリスマス会をしました。クリスマス会では、サンタが登場！！普段では見られ



ないような笑顔を見せて喜ばれている方が多くいらっしゃいました！サンタから、事前に各自で選んだプレゼントを受け取り、楽しいひと時を過ごしました。(池西)

## C班 創作活動(絵画教室)に全集中！

月に一度、講師の藤井先生による絵画教室を実施しています。画用紙や色紙に、墨やクレヨンや絵の具などの画材を使って描いています。思いのままに描くこともあれば、模写をしたりコラージュをしたりと様々ですが、どの利用者さんもとて集中して取り組んでいます。出来上がった作品は、個性が光ります☆

自分が作ったものを見てもらえること、認められることがとても刺激になり、自信にもつながっています♡(表原)



## 編集後記

あっという間に1年が過ぎました。

今年は新型コロナウイルスに翻弄される1年となってしまいました。急な予定変更が続き、利用者の方やご家族にはご迷惑をおかけすることも多かったと思います。その中でも、感染症対策を徹底しながら、各班ごとに楽しい行事を企画、実施でき良かったです。

来年度には、少しコロナが落ち着いてくれることを願っています。(様)